

「VICTORY!」は『湘南ベルマーレ』というJリーグチームのホームタウンに住むみなさんに、サッカーを通じてより多くの人とふれあい、地域への思いを深め、スポーツの楽しさを肌で感じていただきたい、そんな願いを込めてASAがお届けする情報紙です。

企画・制作 / 株式会社 朝日新聞経営研究センター 協力 / 株式会社 湘南ベルマーレ

2009年最終節、悲願のJ1昇格を決めた水戸ホーリーホック戦で2点を先行された後、同点そして逆転の決勝弾を叩きこんだ阿部選手。渾身のヘディングシュートは昇格決定の喜びとともに多くの人の記憶に深く刻み込まれていることでしょう。そして3月6日開幕した2010年Jリーグ。湘南ベルマーレにとって11年ぶりのJ1のステージです。第3節を終えたところで、阿部吉朗選手にインタビューしました。

## 走ることが自分らしさを貫くこと。

### 理想とする究極のフォワード

平塚競技場でサポーターの方に阿部選手の印象を聞いてみました。「とにかく一生懸命(茅ヶ崎・40代男性)」「真面目にトレーニングをする選手(平塚・30代女性)」「PKに失敗した後、丸坊主にしたところが潔くてカッコイイ(静岡・20代女性)」「攻撃も守備も頑張っていて頼もしい(小田原・30代男性)」「献身的に走り貪欲にゴールを狙う(平塚・40代女性)」などなど。

フォワード(FW)でありながら下がって守備にも全力を注ぎ、攻撃になれば前線に走る。その豊富な運動量は誰もが認めるところです。「もちろんFWとして点を取ることが第一です。かつては点を取ることだけを考えていましたが、今はいろいろ経験させてもらって理想が変わってきたんです。守備もしっかりできて、前にも飛び出してゴールを取れる、そんな『究極のFW』を目指しています。ディフェンスをしていると前に飛び出すときにちょっと遅れたり、ゴールまでの長い距離を走ることになるけれど、最後まで全力を出し切り、さらにプラスアルファの力をだせるようにトレーニングを積んでいます。もっとうまくやる方法はあるのかもしれないけれど、楽しむことを考えたら自分らしくないですから。賢くやることは必要だと思うけれど、自分のペースとなる部分は変えてはいけなくと思っています。2009シーズンで、そんな自分自身の理想に近づけた試合は2試合ぐらい…守備もできて点も取れて、試合に勝ったっていうのはね。最後の水戸戦と3-2で勝ったホームの札幌戦。あと引分けだったけれどホームの仙台戦くらい。まだまだです。」

### 決められなかったPK

札幌といえば2009年の42節、アウェイの札幌戦でPKを止められてしまい敗戦。その後、頭を丸坊主にして練習に現れた阿部選手。昨年の印象的な出来事でした。「あのPKの失敗はあとあとまで引きずりました。大事な一戦でキッカーに選んでもらったのにチームに迷惑をかけたこと、サポーターをがっかりさせてしまったことが苦しかった。どこかで取り返さなければ…思えばそれがその後の原動力になっていたかもしれません」。あのあと丸坊主にしたのは? 「嫁さんにバリカンで刈ってもらいました。自分をみじめな気持ちに追い込

むことでケジメをつけようと。あのときは自分と同じように、嫁さんも苦しんだと思います。でも苦しい顔を見せなかった。『中途半端はダメ』ってバツサリ。

そんな家族やサポーターの人たち、逆境の中かでも支えてくれる人が本当にたくさんいたので『俺はこの人たちのために頑張ろう、このままで終わったら応援してくれた人たちに申し訳ない。"阿部ちゃん"を応援してよかったと思ってもらえるような選手になろう』と前向きになれました。ただ、あのときのバッシングもベルマーレを愛しているからこそ、応援してくれるからこそ厳しいことも言うんだと今になって思えるんです。」

### 日々は練習

阿部選手の攻守に渡る豊富な運動量を支えているのは、日々のトレーニング。その練習好き(?)の歴史をさかのぼってもらいました。高校は野球で有名な茨城県の常総学院です。「サッカーは県大会でベスト4どまりのチームでしたが、ナイター設備があって自宅から近い。これなら夜遅くまで自主トレもできる、ということで選びました。全国の強豪校の選手たちを仮想のライバルとして頭の中に描きながら、彼らに勝ってプロになるためにはとにかく練習だ。毎日締めくくりに8kmのロードを走って家に帰るのは夜10時すぎでした。その練習の甲斐あって高校1年生で国体代表の先輩に混じって育成メンバーとしてヨーロッパ遠征に同行。そのときのドイツやオランダでの経験が意識を変えるきっかけになったといえます。「サッカー選手に対する人々の目が違うんです。尊敬とか親近感とか。強豪国だけあって、サッカーを誇りにしているんですね。試合会場でも観客の雰囲気全然違いました。国によってやるサッカーが違うことも実感。その後のサッカー人生を歩んでいく上で良い経験になったし、プロ選手を目指すモチベーションも上がりました。試合ではスライディングされて骨折した仲間がいたんですよ。厳しさも目の当たりにして…さらに練習量が多くなりました(笑) 大学は、そのころ関東2部に上がったばかりの流通経済大学で、1部昇格を目指してみんなすごく努力していました。今FC東京のGK塩田仁史選手や柏の栗澤僚一選手、名古屋の杉本恵太選手などのちにプロになっ



FW 11  
阿部 吉朗

た選手も多かった。寮が出来て、さらに夜遅くまでトレーニングする毎日でした。4年在学中にFC東京からオファーをもらってその年の天皇杯に初出場し、2得点したんです。その忘れられないデビュー戦の相手が『湘南ベルマーレ』。ベルマーレの入団が決まったときには、なにか縁があったんだなあと思いましたよ。試合に臨むときに、「ゲンを担いでいること」を聞いてみると「ゲン担ぎではないんですが、しっかり練習することです。試合前に自分が100%納得のいく練習ができていないときは、いい結果がでないことが多いです。逆に突き詰めた練習ができていたときは、たとえリードされても絶対に追いつけるという確信がある。最終の水戸戦がそれでした」とここでも練習でした。最後にサポーターのみなさんにメッセージをお願いします。「J1という舞台での闘いは厳しいけれど、サポーターの声援を支えに勝利をつかみ取ります。選手とサポという区別なく、一丸となって闘う雰囲気が湘南にはある。かならず良い結果に結びつくはずですよ。」

## 次回ホームゲーム 2010.4.10(土)13:00 湘南ベルマーレ vs. ジュビロ磐田

### 2010.3.27 湘南 vs. 新潟 レポート

### 待望のJ1復帰初勝利 “勝ち点3” は新潟から

3節を終えてまだ勝利の無かった両チームの闘いは、反町監督が古巣の新潟と対戦するという意味でも注目された一戦。前半、新潟に攻め込まれるも、湘南がうまくボールをつないで、中村が先制ゴール。後半にも田原がヘディングシュートを決め

て2-0。1999年以来となるJ1での勝利を手に入れました。「粘り強く闘った。J1でやっていくためにはこうした勝ち方が似合っているのかなと思う。やってきたことに間違いはないという信頼感や自信を今後に生かしたい」と反町監督。これからの闘いに向けて、大きな一歩を踏み出しました。

マン・オブ・ザ・マッチは阿部選手



落ち着いてコースを狙う中村祐也選手



2点目を決めたのは田原豊選手



サポーターとともに勝利のダンス

### ●ホームゲーム試合日程 ※会場はすべて平塚競技場

節	開催日	キックオフ	対戦相手	チケット
6	4月10日(土)	13:00	ジュビロ磐田	発売中
8	4月25日(日)	14:00	ベガルタ仙台	発売中
10	5月5日(水・祝)	13:00	ヴィッセル神戸	4/15発売

### ●チケット料金 ※会員価格はベルマーレ12有料会員の割引価格です。

席種	有料会員前売	有料会員当日	一般前売	一般当日
特別席	5,000円	5,500円	5,500円	6,000円
A指定席ホーム(メインスタンド)	4,000円	4,500円	4,500円	5,000円
B指定席ホーム(バックスタンド)	3,000円	3,500円	3,500円	4,000円
自由席ホーム(大人)	2,000円	2,500円	2,500円	3,000円
自由席ホーム(小中高・シニア)	600円	800円	800円	1,000円
自由ホーム立見エリア(大人)	1,500円	2,000円	2,000円	2,500円
自由ホーム立見エリア(小中高・シニア)	500円	700円	700円	800円

※シニアは65歳以上の方が対象となります。  
※「ベルマーレ12」会員については、湘南ベルマーレまでお問合せください。  
※お得な前売りチケットはコンビニ、チケットぴあなどで好評発売中!